

## 委員会の構成と機能（業務）に関する提案

### ◎ 獣医学共用試験委員会

構成：委員長 高井（北里大） 副委員長 杉山（岐阜大）

5つの小委員会の代表 2名（責任者・副）

尾崎（東大）、稲葉（北大）、杉浦（東大）、浅井（麻布大）、遠藤（酪農大）、北川（岐阜大）、鷺巣（日獣大）、山下（酪農大）、望月（東大）、澁谷（鳥取大）、北村（鳥取大）、堀（東大）  
計 14名

機能：1. 共用試験を実施・運営する（大本締めとしての機能）

2. 小委員会と活動計画を検討し、代表者会議に諮る

### ◎ 獣医学共用試験大学代表者会議

構成：16大学からの代表委員各 2名（現行 2-3名/大学） 議長：尾崎（東大）

機能：1. 共用試験の実施・運営に関する事項（各種規程等）を審議する

2. 各大学との連絡調整を行う

3. 16大学における共用試験トライアル実施責任者となる

## 2. 5つの小委員会と内容検討部会

### ○ vetCBT 小委員会

構成：責任者・杉山（岐阜大） 副責任者・稲葉（北大）・杉浦（東大）

vetCBT 問題内容検討部会 5分野の責任者

機能：1. CBT 全般に関わる事項を検討する

2. CBT 内容検討部会を統括する

### ○vetCBT 問題内容検討部会

構成：責任者・杉山（岐阜大） 副責任者・稲葉（北大）

分野別責任者

基礎導入分野：○池田（宮崎大）△川崎（鹿児島大）△中島（大阪府大）△鈴木（日獣大）

病態分野：○片倉（北大）△代田（麻布大）△村瀬（鳥取大）

応用分野：○杉山（岐阜大）△丸山（日大）△樋口（酪農大）

臨床分野A：○稲葉（北大）△佐藤（岩手大）△亘（日大）△奥田（山口大）

臨床分野B：○望月（東大）△猪熊（帯広大）△田中（農工大）△岡野（北里大）

構成員：コアカリ教科書担当者 51科目 x 3 = 153名

機能：1. CBT 試験問題の内容を精査・検討する

### ○vetCBT 問題フォーマット・マニュアル（FM）小委員会

構成：責任者・浅井（麻布大） 副・遠藤（酪農大）

各大学 2名（IT 環境整備）：若い先生で IT 環境整備をお手伝い頂ける方  
（新規に依頼するが、代表委員が兼担することも可）

機能：1. CBT 試験問題のフォーマットを作成する

2. CBT 試験問題作成マニュアルを作成する

3. 各大学における IT 環境の整備・運営

4. 問題入力の講習会の実施・担当（事前に FM 小委員会で講習会を実施）

### ○vetOSCE 準備小委員会

構成：責任者・北川（岐阜大） 副・鷺巣（日獣大）

上地（日大） 山岸（岩手大） 高橋（大阪府大） 藤井（麻布大）

機能：OSCE 試験実施に向けた準備を担当する

OSCE 試験問題を作成する

### ○ トライアル実施小委員会

構成：責任者・高井（北里大） 副・山下（酪農大） 遠藤（酪農大） 望月（東大） 鷺巣（日獣大）

16大学 IT 環境整備を担当する教員各 2名（CBT フォーマット・マニュアル小委員会）

機能：1. 共用試験トライアルを平成 25 年度から実施する

2. 各大学の CBT 試験環境を調査する

3. 各大学の OSCE 試験環境を調査する

4. 各大学のトライアル実施体制と実施環境を整備する

### ○ 広報小委員会

構成：責任者・澁谷（鳥取大） 副・遠藤（酪農大） 副・堀（東大） 副・北村（鳥取大）、

機能：1. HP 環境を整備する

2. 共用試験全般に関する広報を担当する